

- 平成29年8月4日(金)国土交通大臣より、中央自動車道西宮線と中津川市道神坂44号線および45号線との連結が許可されました。
- これを受け、8月17日(木)、多治見砂防国道事務所において、事務所長から中津川市長へ「(仮称)神坂スマートインターチェンジ連結許可書」の伝達を行いました。

開催概要

- ◆日時：平成29年8月17日(木) 9時30分～
- ◆場所：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
- ◆出席者：中津川市長、神坂区長会長

〈多治見砂防国道事務所長 綱川浩章 挨拶〉

○神坂スマートインターチェンジが整備されることで、地域医療サービスの向上や、アクセス向上による観光活性化など、様々な効果が期待できると考えております。

○リニアの開通を見据えると、中津川市のみならず木曾南部地域の発展にも大きく寄与するものと考えています。

○設置にあたっては、地域の皆様のご協力のもと、事業が円滑に推進し、早期に完成されるよう、引き続き支援して参りたい。

〈中津川市長 青山節児 挨拶〉

○神坂スマートインターチェンジ整備による、アクセス向上によるストック効果についてご理解いただき、連結許可を頂いたことに大変感謝申し上げます。

○リニアを見据えた飛騨地域、木曾地域などへの広域観光の交通拠点になり、第三次救急医療施設への搬送時間短縮、更には恵那山トンネルの有事における迅速な対応など安全安心面が向上すると考えています。

○スマートインターチェンジの整備効果を充分発揮するため、事業主体となる中津川市と中日本高速道路株式会社が連携をとり、早期着手・完成を目指し事業を進めていきます。

〈神坂区長会長 洞田初男 挨拶〉

○平成5年から要望をしていたこの神坂スマートインターチェンジが事業化し、連結許可されたことは、地域としても大変喜ばしい。

○地域活性化のため、早期完成をお願いしたい。



連結許可書の伝達